# シティセールスレポート

## (令和6年度分)





令和7年(2025年)8月 山陽小野田市

## 目次

Ι	趣旨 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
П	令和6年度の取組状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・
【鬼	動力の発信】
1	目標1 人口流出の抑制(ターゲット:市民)
	(1)本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実・・1
	①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信 ・・・・・・・・・
	②動画を活用した情報発信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	(2)本市への愛着を深めるためのグッズの活用・・・・・・・・・・・
	①ロゴマーク、イメージカラーの活用・・・・・・・・・・・・・
	・ロゴマーク、イメージカラーの活用(市役所分)・・・・・・・・・・
	・ロゴマークの活用(市役所以外使用 承認分)・・・・・・・・・・・12
	②フード、グッズ等の作成及び活用 ・・・・・・・・・・・・・13
	・PRロゴマークに関連する備品の活用 ・・・・・・・・・・・・14
	(3)本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施・・15
	①ハロウィンイベントの開催(スマイルハロウィンさんようおのだ 2024) ・・・15
	②レノファ山口を契機とする取組・・・・・・・・・・・・・18
	③パラサイクリングを契機とする取組・・・・・・・・・・・・19
	④ガラス文化の発信 ・・・・・・・・・・・・・・・・・20
	(4)全施策による「住みよさ」の向上・・・・・・・・・・21
	(5) その他の取組 ・・・・・・・・・・・・・・・21
	①市役所による取組 ・・・・・・・・・・・・・・・・・27
	②報道機関への情報提供 ・・・・・・・・・・・・・・・・22
2	目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保(ターゲット:市外の人)
	(1)本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信・・・・・・・23
	①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信 ・・・・・・・・・23
	②動画を活用した情報発信 ・・・・・・・・・・・・・・・・23
	③デジタル媒体でのPR ・・・・・・・・・・・・・・・・23
	④山口宇部空港を活用したPR ・・・・・・・・・・・・・・2公
	⑤ふるさと大使の創設 ・・・・・・・・・・・・・・・・・23
	⑥ガイドブックの配布 ・・・・・・・・・・・・・・・・・23
	⑦ガラス文化の発信 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
	(2) 観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施・・・・24
	①ハロウィンイベントの開催(スマイルハロウィンさんようおのだ 2024)・・・24

②観光事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
③わがまち魅力発信隊 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
(3)移住検討者に役立ち、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用 ・・31
(4)移住者への優遇策の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・32
①転入奨励金の交付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
②UJIターン推進・支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・32
③移住就業・創業支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
④スマイルシティ・ライフ体験事業 ・・・・・・・・・・・・・・33
(5)全施策による「住みよさ」の向上 ・・・・・・・・・・・・・34
(6)サポート寄附金返礼品数の増加 ・・・・・・・・・・・・・・・34
(7)協創によるまちづくり提案事業 ・・・・・・・・・・・・・・・35
3 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保(ターゲット∶市内外の企業)
(1)積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施 ・・・・・35
(2)産学官連携による新産業の創出、創業支援・・・・・・・・・・・・35
(3)創業、起業の支援・・・・・・・・・・・・・・・・・35
【本市のファンのまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】
1 スマイルプランナー制度に関する取組状況・・・・・・・・・・・・36
【推進体制の整備】
1 シティセールス推進本部の開催 ・・・・・・・・・・・・・・・38
2 職員への普及啓発(研修会の開催)・・・・・・・・・・・・・・38
Ⅲ 取組の成果・効果
1 取組の評価指標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
2 成果・効果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
3 課題及び対応策 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40
Ⅳ 資料編
令和6年度スマイルプランナー活動報告書・アンケート集計結果・・・・・・42

## I 趣旨

「シティセールス推進指針」に沿って年度ごとの取組状況を把握し、シティセールス推進における成果や課題、対応策等を取りまとめ、公表することにより、職員及び市民等のシティセールスに関する理解を深めるとともに、シティセールスの取組をより円滑・活発にすることを目的として、「シティセールスレポート」を作成する。

## Ⅱ 令和6年度の取組状況

## 【魅力の発信】

- 1 目標1 人口流出の抑制(ターゲット:市民)
  - (1) 本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実
    - ①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信

本市においても令和4年12月からLINEを導入し、即時的に必要な情報を受け取れるよう情報発信の強化充実に努めてきている。公式LINEの登録者は令和7年3月時点で7,569人と順調に増えている。こうした状況において、より効率的な市政情報の発信を行うため、令和5年5月から広報「さんようおのだ」の発行を月1回に変更した。月1回の発行となっても必要な情報を簡潔かつわかりやすく掲載し、市の魅力が伝わる紙面づくりに努めるとともに、公式LINEへの登録を求めていく。

## <公式 LINE の基本機能>

- ■リッチメニュー機能
- ◎基本メニュー

市ホームページ、スマイルエイジング、地域交流センター、子育 <br/>
ていいね! 夜間・休日診療案内、チャットで質問、ごみの分別、デジタルサービス、<br/>
受信設定

◎まちの魅力

広報紙、CLASS GLASS、さんようおのだ観光ナビ、イベントカレンダー、スマイルプランナー、図書館、ソーシャルメディア

◎防災情報

防災・消防特設ホームページ、河川監視カメラ、災害時緊急避難場所及び避難所、防 災気象情報、ハザードマップ、防災やまぐち



## ■自動応答(FAQ)機能

## ■プッシュ通知(セグメント配信)

週2回(月曜・木曜) 4件程度配信

※防災・緊急情報(避難所の開設、避難指示の発令・解除等)等の随時配信も実施

## 〈令和6年度実績〉

情報発信媒体	公開数	閲覧数	前年度比
山陽小野田市公式ホームページ	5, 093	1, 132, 294	101%
山陽小野田市公式フェイスブック	743	120, 335	86%
山陽小野田市公式動画チャンネル	76	11, 889	115%
山陽小野田市公式エックス	718	258, 649	96%
山陽小野田市公式インスタグラム	743	199, 774	182%
山陽小野田市公式ライン	503	_	-
合計	7, 876	1, 722, 941	_

情報発信媒体	フォロワー数
山陽小野田市公式ホームページ	_
山陽小野田市公式フェイスブック	1,694
山陽小野田市公式動画チャンネル	461
山陽小野田市公式エックス	832
山陽小野田市公式インスタグラム	1,519
山陽小野田市公式ライン	7, 569
合計	12,075

## ②動画を活用した情報発信

「山陽小野田市公式動画チャンネル」を活用し、YouTube上で、移住定住PR動画など新たに6本の動画を加え、計77本の動画を公開した。



市民体操「SOS おきよう体操」をみんなでチャレンジ!!



スマイルエイジング強化月間応援サポーター



やまぐち健康マイレージに参加しよう!!



【埴生漁港】第27回お祝い夢花火



【スマイルハロウィンさんようおのだ 2024】スマイル・ ハロウィンパーティー



第7回スマイルコースト・ウォーク~山陽小野田市の美 しい海岸線と夕陽を楽しむ約30km~

	タイトル	R 6 年度 再生回数	総再生回数
1	180701 レノファに会えるまち山陽小野田市 PR 動画	42	3, 218
2	くぐり岩 山陽小野田市 PR 動画	437	4, 443
3	奇岩で祈願!? (2019年5月11日 広島マツダスタジアム)	75	913
4	山口ゆめ花博「山陽小野田市の日」で放映した市 PR 動画	14	835
5	山口県山陽小野田市観光 PR 動画【グルメ編】	1, 012	8, 346
6	山口県山陽小野田市観光 PR 動画【風景編】	696	2, 299
7	山口県山陽小野田市観光 PR 動画【街並み編】	187	1, 781
8	山口県山陽小野田市観光 PR 動画【旅の総集編】	163	2, 206
9	山口県山陽小野田市観光 PR 動画【窯業編】	66	1, 124
10	山口県山陽小野田市観光 PR 動画【長編】	637	8, 836
11	スマイルシティ(山陽小野田市応援ソング)	312	2, 648
12	山口県山陽小野田市 桜 SPOT 8 選【桜に会いに行こう】	105	1, 699
13	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操(立位)	1, 785	6, 251
14	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操(立位&座位)	519	1, 378
15	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操 (座位)	210	566
16	スマイルエイジング劇場 「スマイルエイジングってなぁに?」	161	906
17	スマイルエイジング劇場「令和2年度熱中症予防」	3	434
18	スマイルエイジング劇場「美容や筋力アップへの近道」	3	417
19	山陽小野田市民がリフティングでレノファを応援!	167	3, 276
20	スマイルエイジング劇場「第4回自分が楽しめることを見つけよう		077
	~レノファ山口編~」	4	277
21	スマイルエイジング劇場「第6回めざせ!笑顔から見える白い歯」	4	137
22	スマイルエイジング劇場「第5回継続は力なり、10分多く歩き		150
	ましょう」	2	153
23	山陽小野田市スマイルエイジング 強化月間応援サポーター紹介	1	217
24	いきいきスマイルアップ体操!	105	2, 078
25	山陽小野田市民体操 SOS おきよう体操 PR 動画	1, 241	3, 834
26	スマイルエイジング劇場「第8回 1年に1回はけんしんを受けよう」	6	128
27	ウ」   山陽小野田市スマイルエイジング 「ウォーキング講座」~ウォー		
41	山陽小野田市スマイルエイシング 「リオーキング講座」~リオー キングの達人になろう!~	18	347
28	スマイルエイジング劇場「第9回 ストップ!座りすぎ~デスク	1	113

	ワークの方要注意~」		
29	これで安心♪赤ちゃんのお世話~沐浴編~	201	990
30	これで安心♪赤ちゃんのお世話~育児方法編~	70	423
31	スマイル♪マタニティライフ!~食生活編~	18	150
32	龍王伝説「龍舞」(令和2年11月6日 小小フェスタ)	296	1, 179
33	健康遊具 DE スマイルエイジング~アームストレッチの使い方~	32	153
34	健康遊具 DE スマイルエイジング~のびのびベンチの使い方~	27	151
35	健康遊具 DE スマイルエイジング~ボディサスペンダーの使い方~	22	156
36	健康遊具 DE スマイルエイジング~多目的トレーニングベンチの使い方		
	~	20	194
37	すえけん DE スマイルエイジング〜健康遊具の紹介〜	20	158
38	健康遊具 DE スマイルエイジング ~ストレッチバーの使い方~	19	127
39	健康遊具 DE スマイルエイジング ~ステップ&ステップの使い方~	18	89
40	健康遊具 DE スマイルエイジング〜ツイストの使い方〜	17	108
41	スマイルエイジング劇場「第 10 回 手軽に健康のバロメーターを知る	7	124
	には?」	1	124
42	JR小野田線フォトコレクション	21	876
43	スマイルエイジング劇場「第 11 回 人と人とのつながりで生活満	6	150
	足度アップ!」	O	150
44	レノファ山口 VS 山陽小野田市民対決企画 第1弾 河村社長 VS 藤	16	365
	田市長 サッカー対決 (対決は3:18~)	10	303
45	目指せ1万人!市民体操「SOS おきよう体操」にチャレンジ	27	526
46	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	4	303
47	スマイルエイジング強化月間 PR	3	128
48	熱気球搭乗体験「そらから魅る超絶景!山陽小野田」	68	766
49	創立 50 年記念'21 日本のガラス展巡回展 前期 PV (山口ゆめ回廊博覧会)	2	127
50	健康遊具DEスマイルエイジング ぶらさがりの使い方	35	162
51	健康遊具DEスマイルエイジング ジャンプタッチの使い方	27	153
52	健康遊具DEスマイルエイジング 腹筋ベンチの使い方	20	83
53	江汐公園DEスマイルエイジング 健康遊具の使い方	16	97
54	健康遊具DEスマイルエイジング ショルダートレーニングの使い方	15	60
55	健康遊具DEスマイルエイジング サイクリングベンチの使い方	15	62
56	山口県山陽小野田市 PR15 秒動画(令和4年4月24日:広島マツダ	E10	2 202
	スタジアム)	519	2, 382

57	山陽小野田市移住定住 PR 動画「SMILE LIFE〜あなたの笑顔、探しに	112	652
	来ませんか~」	112	032
58	ゆめDEスマイルエイジング 健康遊具の使い方	13	93
59	スマイルエイジング薬局ってなあに?	30	212
60	目指せ2万人!市民体操「SOS おきよう体操」にチャレンジ	14	189
61	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	9	96
62	やまぐち健康マイレージに参加しよう!!	3	84
63	「FORUM in 国際音楽の日 2022 (R4.10.16)」 地域の文化資源を		
	生かした音楽活動・音楽普及~行政(山口県山陽小野田市)と全国	7	113
	生涯学習音楽指導員協議会山口支部との連携事例~		
64	11 月はスマイルエイジング強化月間	7	82
65	モートンベイ市・山陽小野田市 姉妹都市提携 30 周年オンライン		
	記念式典 Moreton Bay & Sanyo-Onoda Sister Cities 30th	30	240
	Anniversary Ceremony		
66	山陽小野田市業美祢市コラボ動画 第1弾 !!	50	448
67	山陽小野田市⇔美祢市コラボ動画 第2弾!!	38	291
68	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	18	172
69	やまぐち健康マイレージに参加しよう!!	32	253
70	第6回スマイルコースト・ウォーク~山陽小野田市の美しい海岸線	170	001
	と夕陽を楽しむ約30km~【ダイジェスト動画】	170	381
71	「ゴスペル DE スマイルナイト VOL. 2」本公演フル動画	270	493
72	市民体操「SOS おきよう体操」をみんなでチャレンジ!!	118	118
73	やまぐち健康マイレージに参加しよう!!	32	32
74	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	26	26
75	【埴生漁港】第27回お祝い夢花火	89	89
76	【スマイルハロウィンさんようおのだ 2024】スマイル・ハロウィン	150	150
	パーティー	158	158
77	第7回スマイルコースト・ウォーク~山陽小野田市の美しい海岸線	051	051
	と夕陽を楽しむ約 30 km~	651	651

※再生回数は令和7年3月31日時点

## (2) 本市への愛着を深めるためのグッズの活用

## ①ロゴマーク、イメージカラーの活用

シティセールス課及び各部署にて取り組んだ。

## ・ロゴマーク、イメージカラーの活用(市役所分)

取組	具体的な内容	担当課	
チラシ、パンフレッ	窓口用封筒・公用共通封筒 (2種)	総務課	
ト、ポスター、封筒 等の印刷物にロゴ	職員採用試験の募集要項(200部)	人事課	
マークを使用	ロゴマーク入り封筒	税務課	
	「協創によるまちづくり」推進指針	A =====	
	第二次山陽小野田市総合計画の表紙	企画課	
	「予算の概要」の表紙	財政課	
	スマートウォッチを活用した健康づくり	デジタル推進課	
	促進事業の広報チラシ(約 600 枚)	アングル推進課	
	サポート寄附PRチラシ		
	シティセールスレポート(令和5年度分)		
	広報「さんようおのだ」の表紙		
	記者発表様式	シティセールス課	
	移住定住情報リーフット		
	「SMILE LIFE」(330部)		
	スマイルプランナー専用封筒		
	山陽小野田市人権講座のチラシ (600 枚)		
	人権ふれあいフェスティバルチラシ		
	(1,100 枚)、啓発物品(ティッシュに同		
	封のチラシ 600 枚)		
	男女共同参画情報誌の表紙(2,000部)	市民活動推進課	
	やまぐち女性活躍応援団地域シンポジウ	山八伯勒淮连昧	
	ム in 山陽小野田チラシ(500 枚)		
	日本語教室チラシ(1,500 枚)		
	江汐公園つつじまつりポスター (20枚)、		
	チラシ(1,500 枚)、新聞広告		
	高校サッカーフェスティバルポスター		
	(200 部)	文化スポーツ推進課	
	市主催文化事業のチラシ (29,225 枚)、		

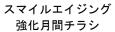
4/1 23-1 専門家が相談内容に合ったブラン <sup>181</sup> をご領事	缶バッジ (7個)、看板 (16枚)、プログ	
空き家流通促進プラットフォームが お悩み解決!	ラム(6, 155 部)、アンケート(15 枚)、	
(a) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c	巻紙、パネル (4 台)、横断幕 (1 枚)、の	
73%77-A014A	ぼり旗(10本)、ポスター(742枚)	
2007-6	ロゴマーク入り封筒 (200部)	市民課
CREAT CHARACTER CO. CREATER CO	出前講座メニュー(350 部)	
### CANCENSE OF ### CONTROL ##	空き家バンク制度チラシ	
をランストップでに関係します。 とんの形成をまずにで開発し/	空き家家財道具等処分費補助金チラシ	
	空き家利活用改修補助金チラシ	ルンプレットニョ
	空き家流通プラットフォームチラシ	生活安全課
	老朽危険空家等除却促進事業補助金	
	交付制度パンフレット	
	消費者問題セミナーチラシ	
	介護保険パンフレット (2,400部)	
	エンディングカード (3,190 枚)	
	エンディングカード周知ポスター	
	(169枚)	
	介護予防ガイドブック(317部)	
	介護予防手帳(103 冊)	
	あたまの健康チェックチラシ (2,750枚)、	
	ポスター(128 枚)	
	認知症普及啓発イベントチラシ (2,000 枚)	古典短加爾
	認知症サポーター養成講座チラシ	高齢福祉課
	(2,751 枚)	
	認知症サポーターステップアップ講座	
	チラシ(772 枚)	
	敬老お祝い事業案内用封筒(12,000 通)	
	敬老お祝い事業市長祝辞(12,000 通)	
	成年後見制度普及啓発講座チラシ(1,000部)	
	在宅医療介護普及啓発イベントチラシ	
	(2,500 枚)、ポスター(70 枚)	
	小野田地区民生児童委員協議会総会資料	
	(100 部)	子育て支援課
	子ども・子育て協議会資料	

	民生児童委員研修会資料	
	「小野田高発 未来デザイン」発表会資料	
	こども家庭センターチラシ	
	山陽小野田市子ども・子育て支援事業計画	
	国民健康保険資格確認書台紙	
	(12,500 枚)	
	書類送付用封筒 4 種(64, 200 通)	
	マイナ保険証利用促進リーフレット	保険年金課
	(10,000部)	
	こくほシェイプアップジム受講者募集の	
	チラシ (1,000 枚)	
	すこやか山陽小野田 (6,500部)	
PanGaz マンシナルトによる	子宮・乳がん検診のクーポン券(1,000枚)	
Sany mode	ピンクリボン普及啓発チラシ (570 枚)	
のである。 できた、ボールをという。 または、日本の本語では、日本の本語では、日本の本語では、日本の本語では、「日本の本語では、日本の本	出前講座講話資料(1,000部)	
□ 1 日本	スマイルエイジングチャレンジプログラ	
The state of the s	ム (50部)	
	スマイルエイジング強化月間の取り組み	
	に係るチラシ(2,000 枚)	健康増進課
	がん検診啓発ポスター (100 枚)	
	健康で長生きのまちづくりフォーラムチ	
	ラシ (3,000 枚)	
	ひきこもり相談窓口普及啓発カード、ポ	
	スター(各 1,300 枚)	
	食育イベントポスター (50 枚)	
	食推支部研修会資料 (100 部)	
	住まいる奨励金 PR ステッカー (200 枚)	
	若者等向け地元企業合同就職フェア等で	
	のさんようおのだミニ面接会チラシ(200	商工労働課
	枚)	
	創業応援事業補助金チラシ (50 枚)	
	デザインマンホール入り(ロゴマーク含	下水道課
	む)封筒	1 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /
<u> </u>		

	教育に関する事務の管理及び執行の状況 の点検・評価報告書	教育総務課
	校長会、教頭会等の会議資料(約50部)	学校教育課
	学校給食センターパンフレット	学校教育課(学校
	給食県内産のりのパッケージ (年2回)	給食センター)
	二十歳のつどいしおり(500部)	社会教育課
	企画展・講演会のチラシ (19,400 枚)、ポ	<b>九</b>
	スター (590 枚)、のぼり (40 本)、立て	社会教育課
	看板 (14枚)、壁付けサイン (8枚)	(歴史民俗資料館)
	病院広報紙(毎月発行)の表紙(8,400部)	
	職員名刺	
	訪問看護ステーション専用公用車用マグ	病院局総務課
	ネット	
	書類送付用封筒	
	市議会の概要	議会事務局
	新有権者への啓発はがきの料金後納表示	
	(約 600 通)	選挙管理委員会
	投票所入場券の料金後納表示	事務局
	(衆院選:約 50,000 通)	
記念品等のグッズ	市表彰式記念品のペーパーウェイト	総務課
にロゴマークを使	ハロウィンイベント、マツダスタジアム、	
用	レノファ山口試合会場等でのロゴマーク	
	入り缶バッジ無料配布 (2,500個)	シティセールス課
	移住フェアノベルティ	
	(エコバッグ 300 個)	
Same Kalang	高校サッカーフェスティバル参加賞	文化スポーツ推進課
Sany	ナイロンバッグ(1,400個)	又化スポーノ推進床
	ランドセルカバー(465 枚)	生活安全課
	「優良勤労者表彰式」記念品(31個)	商工労働課
	教育委員会表彰式記念品の	<b>掛去</b> 纵数≡
	ペーパーウェイト	教育総務課
	運動会や遠足などの行事に着用する	学校教育課
	Tシャツ (7枚)	(埴生幼稚園)

事業でロゴマーク を使用	原動機付自転車 (50 cc以下) のオリジナルナンバープレート	税務課
1月11年	姉妹都市提携事業の旗(20 枚)、缶バッチ(100 個)	市民活動推進課
S 2525	各種証明書の改ざん防止用紙	市民課
	子宮・乳がん検診クーポン券(1,000枚)	健康増進課
	企業進出(株式会社山九)に伴う協定書 調印式において、バックボードを使用	商工労働課
	デザインマンホール	下水道課
	電子入札システム	監理室
Web 等でロゴマー	市公式LINEのリッチメニュー	
クを使用	市公式インスタグラムのアイコン	
	移住定住情報ポータルサイト	シティセールス課
	SMILE LIFE	
	ふるさと納税ポータルサイト	
STATE OF THE STATE	図書館ホームページ	社会教育課 (中央図書館・ 厚狭図書館)
	委員会中継で休憩時の画面	議会事務局
イメージカラーを	第二次山陽小野田市総合計画の表紙	企画課
使用 19:31 4 即日 4 * * * * * * * * * * * * * * * * * *	スマエジ市民アプリケーション	デジタル推進課
〈 ★山陽小野田市 ○○ 目 目	市公式LINEのリッチメニュー	
スマイルエイジング	スマイルプランナー専用封筒	シティセールス課
スマイルエイジング〜笑 顔で年を重ねよう〜 市では、スマイルエイジングに転倒的に RD 料理さとにより、理解寺の品牌を RD 料理さとにより、理解寺の品牌を	広報紙「わくわくドキドキもとやま」	市民活動推進課
配り扱いことにより、製造時帯の動物を 図っていきます。 詳細はこちら	(5,600部)	(本山地域交流センター)
本	図書館ホームページ	社会教育課 (中央図 書館・厚狭図書館)







二十歳のつどいしおり



介護保険パンフレット

## ・ロゴマークの活用(市役所以外使用 承認分)

取組内容	実施主体	
スマイルコースト・ウォークチラシ(2,000枚)		
ポケットティッシュ (10,000 個)、付箋 (500 個)		
おいでませ山口館「山陽小野田名産品フェア」横断幕	山陽小野田観光協会	
(1本)、JR 小倉駅「山陽小野田名産品フェア」横断幕	四例介名 四酰儿伽云	
及びポスター		
宇部日報、山口新聞への掲載広告		
味付け海苔の包装デザイン (児童・生徒の給食用)	株式会社協食	
会議資料 (1,200部)	山陽小野田市交通安全	
ランドセルカバー (465 枚)	対策協議会	
SNS、本人主催のイベントのプロフィール写真	個人(スマイルプランナー)	
自身が作成するアート		
職員用ポロシャツ	小野田本山郵便局	
レノ丸とのコラボバッチ	株式会社レノファ山口	
JR小野田線活性化委員会公式SNS	JR小野田線活性化委員会	
販売用商品	山口県農業協同組合	
別Xプロ/円 作1 FD	宇部統括本部	
社内報	ハローズ小野田店	







本山郵便局職員着用ポロシャツ

おいでませ山口館及び JR 小倉駅「山陽小野田名産品フェア」 横断幕及びポスター

## ②フード、グッズ等の作成及び活用

#### ■PRロゴマーク缶バッジ

来庁者やイベントの参加者等に配布し、PRツールとして活用した。また、スマイルマークのほか、くぐり岩と花の海のヒマワリをデザインした缶バッジや、レノファ山口のマスコット「レノ丸」とコラボした缶バッジ、スマイルハロウィンさんようおのだの缶バッジ、観光協会のPRキャラクター「イケメン又兵衛(来嶋又兵衛)」及び「恋する和泉ちゃん(和泉式部)」の缶バッジなども作成したことで喜ばれている。

#### **■PRロゴマークピンバッジ**

シティセールス課の窓口で販売する(1個200円)とともに、スマイルプランナーの新規登録者に配布した。



#### ■職員用ネックストラップ

PRロゴマーク及びイメージカラーである「オレンジ」を用いたネックストラップを 職員及び議員が使用している。

#### ■職員用名刺

職員一人ひとりがシティセールス推進員としての自覚を持ち、日頃の業務を通じてシティセールスに取り組むために作成した統一デザインの名刺を職員各自で作成した。

#### ■のぼり旗

ロゴマーク及びイメージカラーをPRできるのぼり旗を本庁舎内7か所、出先機関8

か所に常設している。

## ■記者会見用バックボード

PRロゴマーク及びイメージカラーを用いたバックボードを、記者会見やイベント等で活用した。





## ・PRロゴマークに関連する備品の活用

備品の保有数及び活用件数(令和6年度)は以下のとおり。

備品の名称	保有数量	活用件数
ベスト	100 着	34 件
のぼり旗	20 本 (2 種×10 本)	12 件
バックボード	1台	5 件
缶バッジ製造機	2台	7件





## (3) 本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施 ①ハロウィンイベントの開催(スマイルハロウィンさんようおのだ2024)

今年度は、スマイルプランナーと山口東京理科大学の学生を中心に、イベントの企画運営を実施し、「スマイル・ハロウィンパーティー」を開催した。

また、10月の1か月間をオレンジ月間とし、市の認知度向上及び交流人口の増加を図ることも目的に、周遊型イベント「デジタルスタンプラリーオレンジモンスターと遊ぼう!」を実施した。

#### ■スタートイベント

「スマイルハロウィンさんようおのだ 2024」をPRするため、次の内容でスタートイベントを実施した。

- (1) 日 時 令和6年9月29日(日)12時30分~13時30分
- (2) 場 所 おのだサンパーク2Fフードコート前
- (3) 内容 イベントPRチラシ、お菓子の配布
- (4) 参加者 ハロウィンイベント実行委員会、山口東京理科大学、 森のなかまたち(スマイルプランナー)、シティセールス課





#### **■**スマイル・ハロウィンパーティー

ハロウィン、オレンジ及びスマイルをモチーフにした参加型の山陽小野田市PRイベントを開催した。

- (1) 日 時 令和6年10月20日(日)11時00分~19時00分
- (2) 場 所 おのだサンパーク
- (3) 内容

#### ア 仮装パレード&参加者抽選会

パレードで館内を練り歩き、その後パレード参加者を対象に山陽小野田名産品やふるさと納税返礼品等が当たる抽選会を実施し、市の PR を行った。





◎パレード参加者(受付通過者 269 人)の属性

お住まい	市内	市外
R 6 人数	134	135
R 5人数	118	99

## イ ステージイベント

出演者を公募で募集し、ダンスや演奏、マジックショーなどが披露された。 また、市内出身アーティスト等のステージショーを実施した。

屋内ステージでは、今回より2代目さんハロ大使に就任した「山下理央さん」による「さんハロへGO!」の歌とダンスを披露した。



2代目さんハロ大使「山下理央さん」

#### ウ 魅力発信ブース

大学生、高校生が主体となって企画・運営するブースや、ガラス製作体験など市の魅力を発信するブースを出展した。また、市内で精力的に活動されているスマイルプランナーによる出展も実施した。





「スマイル・ハロウィンパーティー」のフィナーレとして、夜空を光とシャボン玉で彩るナイトバブルショーを実施した。





## ■周遊型イベント「デジタルスタンプラリーオレンジモンスターと遊ぼう!」

観光スポット、協賛事業所、市内各所で実施されるイベントを巡ってもらい、本市の 魅力発信及び周遊促進を図った。

また、オレンジポイントを集めて、抽選で豪華賞品が当たるガチャを実施し、前年度 を大幅に上回る結果となり、大盛況であった。

◎アプリダウンロード数:315人

◎ポイント入手場所:117箇所

•市内観光地 60箇所

· 協賛事業所 23事業所

・対象イベント 34イベント

◎延ベポイント取得箇所数:4,741箇所



「オレンジモンスターと遊ぼう!」チラシ



独自開発アプリ

## ■市内の修景

市役所や主要駅等を10月の1か月間、ハロウィンやオレンジ、スマイル仕様に修景し、オレンジ月間のムードを盛り上げた。

- ◎横断幕設置:市役所、JR小野田駅、JR厚狭駅在来線口、おのだサンパーク
- ◎のぼり旗設置:市役所、おのだサンパーク
- ◎ⅠR小野田線(目出駅、雀田駅)の社会福祉協議会と地域の園児による装飾



市役所

ASA STATION

AND THE PROPERTY OF THE PRO

JR厚狭駅在来線口



JR小野田駅



おのだサンパーク

#### ②レノファ山口を契機とする取組

令和3年6月に締結した「山陽小野田市と株式会社レノファ山口とのスポーツによるまちづくりに関する包括連携協定」に基づき、スポーツ活動を通じて市民の交流及び連携を促進し、市民の誰もが心身ともに健やかに暮らし、活力と笑顔あふれるまちづくりの実現のために、レノファホームゲームでの市のPR活動や選手と園児との交流事業などに取り組んだ。なお、維新みらいふスタジアム(山口市)での市PRブース出展は、2回行った。

- ◎山陽小野田市ホームタウンデー(令和6年6月2日:清水エスパルス戦)万華鏡づくり、レノファグッズ、山陽小野田市名産品が当たるガラポン抽選会、健康増進事業PR、パットゴルフ体験、ピッチ内でのサッカー体験
- ◎ホームゲームPR出展(令和6年9月7日:徳島ヴォルティス戦) スマイルハロウィンさんようおのだ2024PR、理科大生によるスライム・人工 イクラづくり体験、竜王祭PR



サポーターでにぎわう万華鏡づくり体験ブース



市内保育園の園児が作った応援旗とパット ゴルフ体験ブース



試合を行うピッチ内で親子のサッカー体験

## ③パラサイクリングを契機とする取組

令和4年6月に本市と一般社団法人日本パラサイクリング連盟が締結した「パラサイクリングによるまちづくりに関する包括連携協定」に基づき、保育園児及び小学生との交流事業を実施した。令和6年度は、8月に川本翔大、木村和平両選手がねたろう保育園で園児と、10月にパリパラリンピック日本代表選手団が高千帆小学校、出合小学校で児童と交流を行い、12月には杉浦佳子選手が小野田中学校、高千帆小学校で児童と交流を行い、山口東京理科大学で講演を行った。選手からは「ポジティブな気持ちを持って夢にチャレンジし続けてほしい」というメッセージが送られた。



園児と触れ合う川本選手・木村選手



学生に講演する杉浦選手

## ④ガラス文化の発信

## ■ガラス体験教室の実施

ガラス文化を多くの方に知っていただくために、市内・市外の施設で万華鏡やジェルキャンドルの制作体験教室を実施した。また、友好都市オーストラリア・モートンベイ市からの修学旅行生も、きららガラス未来館で万華鏡制作を体験した。

- ◎わがまち魅力発信隊 万華鏡制作体験教室(令和6年4月21日 MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島(広島市: 31名))
- ◎レノファ山口FC山陽小野田市ホームタウンデー 万華鏡制作体験教室 (令和6年6月2日 維新みらいふスタジアム(山口市:46名))
- ◎スマイルハロウィンさんようおのだ2024 ジェルキャンドル制作体験教室 (令和6年10月20日 おのだサンパーク(市内:22名))



自分でつくった万華鏡を覗く体験者



ハロウィン特別パーツを使用した ジェルキャンドル





モートンベイ市からの修学旅行生

## (4) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

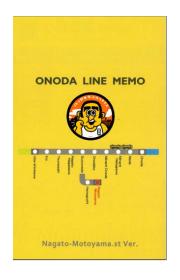
## (5) その他の取組

## ①市役所による取組

各部署において取り組んだ。近年の激甚化する水害等の即時情報取得のため、出前講座等で令和4年12月に開設した市公式LINEへの登録の呼びかけの実施。移住希望者から問い合わせの多い空き家バンク制度は、成約によって移住定住につながることから空き家バンク登録物件を対象とした改修補助金及び家財道具等処分費補助金制度を実施している。

取組内容	担当課	
防災関連の出前講座及びイベントで市公式 LINE の登録を	総務課	
周知	<b>小心 3为 日本</b>	
「みんな de スマイルトーク(6回開催)において、市長自		
ら LABV プロジェクト及びスマイルプランナー等について	総務課秘書室	
説明		
富山県砺波市議会視察研修において本市のシティセールス		
の取組を説明(令和6年10月29日)、栃木県塩谷町議会視	シティセールス課	
察研修において本市のシティセールスの取組を説明(令和	ファイビール / 味	
7年1月24日)		
山陽小野田市空き家バンク制度		
空き家利活用改修補助金制度	生活安全課	
山陽小野田市空き家家財道具等処分費補助金制度		
JR小野田線において、吉本興業所属山口県住みます芸人・		
どさけんさんとタイアップしたスペシャルヘッドマークメ	<b>本工</b>	
モ帳 (500 部) を製作	商工労働課	
JR小野田線活性化委員会公式SNSによる情報発信		
窓口でマンホールカードを渡す際に、山陽小野田観光協会		
公式インスタグラムを紹介し、フォローしてくださった方	下水道課	
を対象にデザインマンホールの缶バッジをプレゼント。		
山口東京理科大学の教員に専門分野に関するものを分かり	社会教育課	
易く解説してもらう「サイエンス・カフェ」を、高校生以上	(中央図書館・	

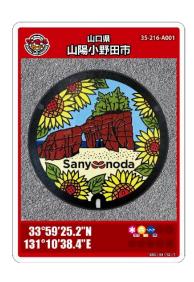
を対象として2か月に1回開催。	厚狭図書館)
開館100周年を記念したイベントを中心として、ピアノ	
コンサートやオープンマイクなど	
本市の歴史を学べる企画展を4回、講演会を2回開催し、 本市の歴史や文化財を紹介することで、市の魅力をPRした。	社会教育課 (歴史民俗資料館)
災害備蓄用ペットボトル「森響水」のラベルにパラサイク リングのロゴを掲載(5,000本)	水道局総務課
市民病院1階ラウンジスペースにスマイルシティのぼり旗2枚を常設 就職説明会にて観光ポスター3枚をブース内に掲示 就職説明会にて希望者にPR缶バッチを配布	病院局総務課



J R小野田線スペシャル ヘッドマークメモ帳



災害備蓄用ペットボトル 「森響水」



デザインマンホールカード

## ②報道機関への情報提供

より広く情報発信する手段として記者発表を実施。令和6年度中の実施回数は386回(前年度比9回減)。

- 2 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保(ターゲット:市外の人)
  - (1) 本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信
    - ①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信(再掲)

## ②動画を活用した情報発信(再掲)

## ③デジタル媒体でのPR

月間 1,800 万人の働く女性、子育て世帯層が利用する国内最大級の買い物情報サービスアプリ「トクバイ」でのプロモーション広告の実施。市の情報や魅力を掲載するとともに、ふるさと納税返礼品プレゼントキャンペーンを実施し、100 万回の広告を表示。

## ④山口宇部空港を活用したPR

1階到着ロビーのPRコーナーに、ポスター、シティセールスガイドブック「SO smile」、移住定住情報リーフレット「SMILE LIFE」を設置したほか、観光プロモーション動画を配信した。

## ⑤ふるさと大使の創設

令和6年10月、シティセールスをより加速させるため「山陽小野田市ふるさと大使」を創設した。第1号のふるさと大使には、パリパラリンピック自転車女子個人ロードレースで連覇した杉浦佳子選手が就任。杉浦選手からは「大役に恐縮しておりますが、2017年からお世話になっている、とてもあたたかいこの山陽小野田市のために私ができることがあればお力になりたいと思います」との意気込みが語られた。



杉浦 佳子選手

#### ⑥ガイドブックの配布

本市の魅力や住みよさを市内外にPRするためのガイドブック「SO smile」の内容を更新し増刷。市役所等公共施設や山口東京理科大学への設置、県の移住相談員が常駐するやまぐち暮らし支援センター(東京都、大阪府、山口市)等に備え付けたほか、大都市圏で開催された移住フェアなどで配布した。



山陽小野田市ガイドブック

## ⑦ガラス文化の発信(再掲)

## (2) 観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施

①ハロウィンイベントの開催(スマイルハロウィンさんようおのだ2024)(再掲)

## ②観光事業

## ■産業観光バスツアーの開催

「窯のまち」などの産業の歴史や文化を学んだり、普段見ることができない企業の工場見学など、本市の魅力を知ってもらうだけではなく、市内の飲食店やお土産品店を訪れ、市の魅力をPRした。

テーマ及びコース名	催行日	参加者数
食・山陽小野田	9/14(土)	10名
山陽小野田の知食体験	9/14(上)	10名
渡邊祐策翁・本間俊平翁・笠井順八翁のDNA	10/24(木)	1 4 夕
近代化産業遺産を巡るツアー		14名
窯のまち小野田		
知られざる「窯のまち小野田」でマイビアグラス	11/7 (木)	14名
制作		
目の前で起こる大迫力のレア体験!	11/9 (土)	14名
山陽オートバックヤードと採石場の現場に迫る	11/23 (土)	9名
エネルギー・山陽小野田	11/21(木)	E Ø
開作のまちからエネルギー施設への拠点へ		5名
バラエティに富んだ「日本の工場」	12/10 (火)	1 C Ø
「ものづくり」の現場見学		16名













〈産業観光バスツアー 市内の立ち寄り場所(抜粋)〉

## ■山陽小野田観光協会フェイスブック、インスタグラムを活用した情報発信

四季折々のお花の開花情報、花火大会や物産フェアなどのイベント情報のほか、市内 飲食店の紹介などを発信し、本市の魅力を PR した。

- ◎フォロワー数(令和7年3月31日時点)
  - フェイスブック 1,215人(前年度比7人増)
  - ・インスタグラム 3,999人(前年度比768人増)

## ■地域おこし協力隊「西広ショータ」氏によるSNSを活用した情報発信

市内の観光地や飲食店のほか、市内で開催するイベントなどを紹介し、本市の魅力を PRした。

◎投稿回数 81回

## ■第7回スマイルコースト・ウォークの開催

本市の特徴である長い海岸線や「日本の夕陽百選」に認定されている焼野海岸の夕陽を体感しながら、約30kmを歩くウォーキングイベントを開催した。また、通過地点では、名産品等による食のおもてなしにより市の魅力をPRした。

- ◎ 実 施 日 令和6年11月23日(土)
- ◎ 参加者数 203名(申込者数 207名)
- ◎ 食のおもてなし ①みちしお:貝汁、②花の海:シュークリーム、③浜のてんぷら屋: チーズボーイ、④厚陽地域交流センター:おにぎり弁当、⑤縄地ヶ鼻公園:豚汁、 ⑥東沖緑地公園:ヒノデジェラート、⑦きらら交流館:パエリア・コンソメスープ







完歩風景





ウォーキング風景



食のおもてなし (パエリア)

## ■第16回やまぐち名産品フェアの開催

山陽小野田市を中心とした県内事業者の名産品や工芸品等の販売など、屋内外で約30店舗が出店した。お買い上げいただいたお客様には、豪華景品が当たるガラポン抽選会への参加を特典とした。また、おのだサンパークからは、1,000円ごとに100円分の「フードウェイお買い物券」をプレゼントした。

- ◎ 実施日 令和7年1月11日(土)~13日(月・祝)
- ◎ 実施場所 おのだサンパーク
- ◎ 参加事業者 永山酒造(名)、中村うに商店、(有)みつや・トロアメゾン、(株)花の海、餃子の福原、縁起焼小野田店竹まる、加納商店、(株)宇都宮帆布工房、Gardener's Pottery ジェラテリアバール SAKURA、もりなが松陰堂、Shi-Na、ほりうち(株)、極みの食パン安都佐【新規】、タコナクション【新規】

計15事業者





会場の様子

## ■YANMAR TOKYO魅力発信・特産品販売事業での出店【新規】

山陽小野田名産品及びふるさと納税等のPR及び販売促進を図った。

- ◎ 実 施 日 令和6年8月1日(木)~30日(金)
- ◎ 実施場所 TOCHI-DOCHI東京駅八重洲口店
- ◎ 出店事業者数 19事業者



イベント告知



会場の様子

## ■おいでませ山口館「山陽小野田名産品フェア」での出店

昨年度に引き続き、東京都のおいでませ山口館において、「山陽小野田名産品フェア」を実施し、名産品販売及び観光パンフレットの配布による観光情報の発信を行った。

◎ 実 施 日

【集中催事期間】令和7年3月15日(土)・16(日)(計2日間) 【フェア開催期間】令和7年3月15日(土)~29日(土)(計15日間)

- ◎ 実施場所 おいでませ山口館(東京都中央区日本橋)
- ◎ 出店事業者 21事業者





会場の様子

## ■JR小倉駅「山陽小野田名産品フェア」の開催【新規】

近隣県であるJR小倉駅で山陽小野田名産品を中心とした特産品の販売及び観光 PRを行い、本市の認知度向上及び本市への観光誘客の促進を図った。 また、本市のふるさと納税返礼品を知ってもらい、新規納税者の獲得に努めた。

- ◎ 実 施 日 令和7年2月2日(日)
- ◎ 実施場所 JR小倉駅 JAM広場(福岡県北九州市小倉北区)
- 出店事業者数 永山酒造(名)、餃子の福原、ごろうのはたけ、(株)花の海、(有)みつや・トロアメゾン、ジェラテリアバール SAKURA、もりなが松陰堂、(株)みちしお、縁起焼小野田店 竹まる、Shi-Na、(株)宇都宮帆布工房、(株)Pois 粉と米、(株)富士商、五十嵐農園、(株)ほりうち 計15事業者







会場の様子

## ■スマイルゆめ散歩「スペシャリストと行く竜王山ネイチャーツアー」

竜王山を歩き、山野草や薬草などについて学びながら自然と触れ合うツアーを実施した。気候にも恵まれ、多数のアサギマダラを確認できた。

- ◎ 実施 日 令和6年10月6日(日)・12日(土)
- ◎ 参加 者 7名





ツアーの様子

## ■山陽小野田観光協会「写真で一句こんてすと」

山陽小野田観光協会インスタグラム和歌コンテストを実施し、本市の認知度を高めるとともに、観光の魅力を多くの方に知ってもらうことで観光誘客の促進を図った。また、新規のフォロワーを獲得し、今後のインスタを活用した観光情報の発信をより効果的なものとすることができた。

- ◎ テーマ
  - ①「お題で一句」部門
  - ②「山陽小野田で一句」部門
- ◎ 実施期間令和6年9月1日(日)~10月31日(木)
- ◎ 投稿者数 53人
- ◎ 延べ投稿写真数 92枚
- ◎ フォロワー増加数 262人



## ■観光PR冊子「ショートショート」作成事業

小野田高等学校総合文化部とタイアップし、市内の観光地 を題材とした短編小説集「ショートショート」を作成し、本 市の魅力発信を行った。



#### ③わがまち魅力発信隊

令和6年4月21日、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム(広島市)で行われたプロ野球「広島東洋カープ対読売ジャイアンツ戦」にて、4回目となる「わがまち魅力発信隊」による本市のPRを行い、ふるさと納税返礼品等、市の魅力を来場者にPRした。大型ビジョンでは、15秒間の市の移住定住・CLASSGLASSPR動画を放映。レフト側のオオオニバス広場では、市の特設ブースを設置し、観光PRグッズを配布したほか、飲食店による名産品等を販売。ガラポン抽選会、きららガラス未来館の万華鏡制作体験も行われ、多くの人が訪れていた。



市PRブースでのガラポン抽選会



試合開始前のPR活動

## (3) 移住検討者に役立ち、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用

移住検討者等に向けた移住定住情報ポータルサイト「SMILE LIFE」を令和4年3月に開設。仕事や住まいの情報、本市への移住者インタビューページなどを掲載し、移住検討者に役立つ情報の発信に努めた。令和6年度は、移住者インタビューを2組追加して公開(計11組)。また、移住検討者に配布する移住定住情報リーフットを山口宇部空港、やまぐち暮らし総合支援センター、やまぐち暮らし東京支援センター、大阪ふるさと暮らし情報センター等に設置するとともに、大都市圏で開催された移住フェア等で配布し、移住検討者へ本市の魅力を発信した。



移住定住情報リーフレット



山陽小野田市移住定住情報ポータルサイト「SMILE LIFE」

## (4) 移住者への優遇策の実施

## ①転入奨励金の交付

「山陽小野田市転入促進条例」は、令和5年1月1日を以て廃止。条件によっては制度 廃止後も新規交付対象となる場合があるため、転入して住宅を取得した交付対象者に 対して、取得した住宅の家屋部分の固定資産税相当額を転入奨励金として5年間交付 する。

〈令和6年度申請数 実績297件〉

	新築住宅	中古住宅	合計
新規申請(1年目)	13件	8件	21件
継続申請(2~5年目)	196件	80件	276件
合計	209件	88件	297件

## ②UJIターン推進・支援

本市への転入者を増やすため、「山口県央連携都市圏域」や「住んでみいね!ぶちええ 山口」県民会議と合同で開催する移住・定住関連イベントに出展し、移住検討者に関心 を持ってもらえるよう働きかけていく。

#### 〈令和6年度移住相談件数 実績1.038件〉

## 〈令和6年度移住・定住関連イベント等出展回数5回〉

イベント名	開催日	参加者数
山口県央連携都市圏域移住フェア やまぐちと津和野のんびり移住 Life (会場:東京交通会館)	令和6年7月28日	22人
山陽小野田市ファンミーティング スマイルシティ山陽小野田:瀬戸内の夕陽 と夏暮らしの魅力@東京 (会場:東京交通会館)	令和6年8月2日	13人
「住んでみぃね!ぶちええ山口」県民会議 やまぐちYY!ターンセミナー 「オンライン移住体験ツアー」	令和6年9月8日	67人
「住んでみぃね!ぶちええ山口」県民会議 やまぐちYY!ターンセミナーin 福岡 (会場:fabbitGGアクロス天神福岡)	令和6年10月26日	45人
山口県央連携都市圏域 企業訪問バスツアー2025 【市内訪問先:不二輸送機工業式会社】	令和7年3月11日	9人

## ③移住就業 · 創業支援

国において、東京一極集中の是正を図り、UJIターンを促進するとともに、人手不足に直面する地域の企業の人材確保を図るため、移住支援を実施しており、本市においても県と連携しながら当事業を実施することにより東京圏及び大都市圏からの移住及び就業・創業を支援する。令和6年度は5件の申請があった。

更に令和6年度からは大学生の地方就職を促進するために、地方就職学生支援金の交付を開始した。

## ④スマイルシティ・ライフ体験事業

本市の定住促進の取組である「スマイルシティ・ライフ体験事業」は、移住検討者に対し、丁寧に御相談に応じるとともに、短期の滞在を通して、本市のまちの雰囲気や生活

環境等を体験できる機会を提供することにより、本市への移住 促進を図り、移住者の誘致を目的とした事業である。民間のノ ウハウを活用するため、これらのノウハウを持つ専門業者へ委 託し、移住検討者からの問い合わせ・相談対応、移住定住SN S等の情報発信強化、お試し暮らし体験の企画、戦略立案等を 実施する。また、移住定住コンシェルジュ(移住支援員)を配 置することによって、市職員と一体となって業務を進める。



移住定住コンシェルジュ

## ◎移住定住コンシェルジュ (移住支援員)

河口 温美(かわぐち あつみ):山陽小野田市出身

【移住支援員による業務内容】

- ・市移住定住インスタグラムを活用した情報発信
- ・本市に興味のある方との関係構築、データベース作成等
- ・移住検討者からの問い合わせ・相談対応、相談者との継続的な関係構築
- ・お試し暮らし利用者のフォロー(面談、現地案内)、アフターフォロー

#### ◎フォロワー数(令和7年3月31日時点)

移住定住インスタグラム 1,416人

#### ◎お試し滞在利用補助金(令和4年12月開始)

- ・本市のまちの雰囲気や生活環境を体験できる「お試し暮らし」の提供を実施
- ・移住検討を目的とした市内の宿泊施設の滞在費を補助する
- ・1組につき4泊以内かつ1組4人以内の利用を想定
- ・1人当たり1泊7,000円を上限とする

## 〈令和6年度実績 利用者29組49人〉

#### ◎移住フェア相談対応

市が出展する移住フェアに移住定住コンシェルジュ(移住支援員)を参加させ、ブース誘客、移住相談対応を行う。

# 〈令和6年度移住フェア出展回数5回〉

イベント名	開催日	相談件数		
九州・山口・沖縄合同移住フェア	令和5年6月2日	29組30人		
暮らシゴト 2024(東京交通会館)	TM340月2日			
おいでや!いなか暮らしフェア 2024 (大	令和6年7月20日	1 2 4 2 0 1		
阪OMMビル)	¬¬↑10+1月20日	13組20人		
ふるさと回帰フェア 2024	令和6年9月21日	7 1 9日 1 1 0 人		
(東京国際フォーラム)	~22月	71組119人		
JOIN 移住・交流&地域おこしフェア 2024	ェア 2024 令和 6 年 1 2 月 7 日			
(東京ビックサイト)	~8日	84組100人		
九州・山口であったかいい生活!				
見つけませんか?	令和6年11月17日	4組7人		
(大阪OMMビル)				



九州・山口・沖縄合同移住フェア暮らシゴト 2024



山口県央連携都市圏域 企業訪問バスツアー2025

## (5) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

## (6) サポート寄附金返礼品数の増加

# ~サポート寄附金制度の運用~

本市では、自主財源確保のため、サポート寄附金(ふるさと納税)を募っている。 平成28年度から更なる自主財源の確保及び地域経済の活性化等を目的として、寄附者に対して返礼品を送付するとともに、納付方法の簡素化(クレジット払い)を行い、 寄附者の寄附意欲増進や利便性拡大に努めている。令和6年度は、寄附ページの作成や 返礼品の受発注業務等を新たな専門事業者に委託するとともに、複数のポータルサイトに掲載し、更なる寄附金額の増額を目指した。返礼品画像の更新、ふるさと納税ポータルサイトへの商品広告など返礼品のPR強化や新商品の開発を行った。

〈令和6年度サポート寄附金実績:12,101件、185,512,400円〉

(7) 協創によるまちづくり提案事業

# ~ガバメントクラウドファンディング~

協創の考え方を共有した市民活動団体等から、地域課題解決に資する公益的な事業の 実施提案を受け、採択した4事業に対し、市がふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの機会を提供し、集まった寄附金を補助金として交付した。

〈令和6年度採択事業:4事業、補助額 9,741,619円〉

- 3 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保(ターゲット:市内外の企業)
  - (1) 積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施
  - (2) 産学官連携による新産業の創出、創業支援
  - (3) 創業、起業の支援

#### ■企業誘致

小野田・楠企業団地への進出に関して、令和6年 8月20日に防石陸運株式会社(本社:防府市)、 令和6年11月20日に山九株式会社(本社:東 京都)と協定調印式を執り行った。山九株式会社 の進出により、小野田・楠企業団地における、本 市土地開発公社所有の区画は完売となった。



進出協定調印式 (山九株式会社)

#### ■創業応援金の交付

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づく特定創業支援事業を受けた事業者に対 し、支援のための助成金を交付する。

〈令和6年度実績:25件〉

## ■創業支援(個別相談会、支援セミナー等の実施)

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づき、創業を希望する方への個別相談、会計処理相談などの各種相談会、創業セミナー等を実施。また、創業された方に対しても、フォロー体制を整え、事業経営をブラッシュアップする。商工会議所への委託事業とし、実施事業は市の創業支援等事業計画に基づく「特定創業支援事業」と位置付ける。

〈令和6年度実績:個別相談会 週2~3回開催、支援セミナー4回〉

# ■起業家支援資金の融資

市内で創業するための運転資金・設備資金が必要な場合に 1,000 万円を限度として融資する。

〈令和6年度実績:7件〉

# 【本市のファンのまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】

- 1 スマイルプランナー制度に関する取組状況
  - ■登録者数(令和7年3月31日現在)
    - ◎個人 345 (+77) ◎団体 75 (+12)
  - ■令和6年度活動報告書・アンケートのとりまとめ

令和6年度分の活動報告書・アンケートをとりまとめ、市HPに掲載

#### ■登録者の紹介

Facebook や市ホームページにて随時紹介

#### ■制度の周知

- ◎ラジオ番組でのPR
- ◎イベント会場でのPR、登録受付
- ◎Facebook で掲載



スマイルプランナー公式 Facebook

#### ■スマイルプランナー同士の交流イベント

- ◎スマイルプランナー交流会イベント(R6年11月30日)【参加者】32名
- ◎スマイルプランナー交流会イベント(R7年3月7日)

## ■スペシャル・スマイルプランナーによる情報発信

- 第1号 西広ショータさん
- ◎山陽小野田市出身のシンガーソン グライター
- ◎ライブ開催時に市のPR
- ◎SNSでの情報発信、ハッシュタグをつけての更新
- ◎山陽小野田市内の飲食店巡り
- ◎令和6年4月1日に地域おこし協力隊員に任命



ハロウィンイベントを盛り上げる西広ショータさん

## 第2号 北永健人さん

- ◎山陽小野田市在住の小学生(令和6年度)
- ◎生まれつき心臓に複数の難病を患い、3歳までに大きな 手術を3回経験
- ◎令和4年12月5日にスペシャル・スマイルプランナー に登録
- ◎全国47都道府県のゆるキャラを折ったオリジナル作品 「全国ご当地キャラクター~コロナに負けるな~」が全 国の図書館を巡回展示中
- ◎「~山陽小野田市から広島、長崎へ~感謝の折り鶴を届けようプロジェクト」を市民活動センターで開催



スペシャル・スマイルプランナー 第2号の北永健人さん



北永健人さんの作品

# 【推進体制の整備】

## 1 シティセールス推進本部の開催

シティセールス推進指針に基づく諸施策を、全庁を挙げて戦略的かつ効果的に推進する ため、市長を本部長とするシティセールス推進本部を2回開催した。

# ・シティセールス推進本部の開催

回数	開催年月日	主な議題
第1回	令和6年9月20日	ふるさと大使の創設について
第2回	令和6年11月20日	①令和5年度の取組について(報告)
		(1) シティセールスレポート
		(2) その他

## 2 職員への普及啓発(研修会の開催)

シティセールスを効果的に推進するためには、市職員全員がシティセールスマンである との自覚を持ち、職務に取り組むことが大切である。そこで、シティセールスの意識を 高め、本市の取組を共有するとともに、職員の情報発信に能力を高めるため、研修会を 開催した。

◎対象:入庁3年~5年目の正規職員

◎内容:以下の4つのとおり

(1) 情報発信(LINE、記者発表、その他 SNS) について

(2) ふるさと納税について

(3) シティセールスについて

(4) スマイルプランナーについて

研修会の名称	開催年月日	開催時間	参加者数
シティセールス研修会	令和7年2月5日	10:00~11:00	33 人

# Ⅲ 取組の成果・効果

## 1 取組の評価指標

指標名	平成30年度	~	令和5年度	令和6年度	達成度
市公式アカウント(H P、SNS)閲覧数	999, 159 件	~	1,713,244件	1,722,941件	106%
継続居住意向の割合	_		-	_	_
他者推奨意向の割合	_		_	_	_
観光客数	1,072,438 人		1,055,569 人	1,095,413 人	103%
移住相談件数	22 件		823 件	1,038件	126%
サポート寄附金額	36, 217, 000 円		119, 916, 500 円	185, 512, 400 円	155%
企業誘致数	2件		5 件	3 件	60%
企業誘致による雇用 者の増加数	-		54 人	51 人	94%
創業・起業件数	26 件		33 件	28 件	84%
スマイルプランナー 登録数 (個人)	60 人		268 人	345 人	129%
スマイルプランナー 登録数 (団体)	22 団体		63 団体	75 団体	119%

#### 2 成果・効果

平成30年度(2018年度)からスタートした本市のシティセールスの取組を更に発展させるため、引き続き、ロゴマークとイメージカラー「オレンジ」を積極的に活用した。ロゴマークは、名刺、名札のネックストラップなど職員の利用や封筒などの印刷物といった庁内での利用はもとより、イベント告知チラシへの掲載などにより、市内での認知度は高い。

市外へのシティセールスとしては、イベントに積極的に参加した。広島マツダスタジアムでのわがまち魅力発信隊やレノファ山口のホームゲームでブース出展を行い名産品物販や本市の特徴的な事業をPRし、本市への関心を高めた。恒例となったスマイル・ハロウィンパーティーでは2代目さんハロ大使に山下理央さんを任命し、多くの学生、生徒及びスマイルプランナーと開催することができ、協創によるまちづくりが広がっていることが実感できた。令和6年度は新たにふるさと大使を創設し、その第1号を本市での交流もあるパラサイクリング日本代表でパリパラリンピック金メダリストの杉浦佳子選手に委嘱した。

移住定住施策では、定住人口及び関係人口の増加を図るため、大都市圏で行われる移住フェアへ出展し、本市の海資源やキャッチフレーズである「スマイルシティ山陽小野田」を活用したPRを行った。移住フェアにはスマイルシティ・ライフ体験事業により

配置した移住支援員に同行してもらったことで、出展した多くの移住フェアで県内最多の移住相談を受けた。移住フェア後も移住検討者との良好な関係は続いており、令和6年度は年間で前年度比約1.24倍となる1,038件の相談を受けている。移住検討者の中には地域の活性化や地域貢献に関心がある人も多く、移住にまで至らない場合でも本市とかかわりがある関係人口として期待ができる。

観光施策については、山口市が今年訪れるべき都市に選出されたことに合わせて、本市も認知度向上及び観光誘客の強化を図った。その一つとして、初めて福岡県のJR小倉駅で山陽小野田名産品を中心とした特産品の販売及び観光 PR を行った。市内の15事業者が出店し、中には売り切れになる事業者もあり会場は大いに賑わった。また、地域おこし協力隊員である西広ショータ氏のSNSによる情報発信は多くのフォロワーと共有することで本市の認知度向上に貢献している。その効果もあり、市内の海岸線約30kmを歩くスマイルコースト・ウォークは、市民のみならず県外からの参加者が集まり、市内の宿泊施設や飲食店の利用が促進された。

ふるさと納税については、返礼品の受発注業務等を新たな専門事業者に委託し、複数のポータルサイトに掲載を行った。令和6年7月には店舗型ふるさと納税(R)「ふるさとズ」を中国・四国地方で初導入し、8月には「TOCHI-DOCHI 東京駅八重洲口店」でのプロモーション、11 月に「第10 回ふるさとチョイス大感謝祭」へのブース出展と年間を通じて新たな施策及び返礼品のPR 強化を行った。その結果、過去最高となる12, 101件、185, 512, 400 円の寄附額に繋がった。また、協創の考え方を共有した市民活動団体等から、地域課題解決に資する公益的な事業の実施提案を受け、市がふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの機会を提供し、集まった寄附金を補助金として交付するガバメントクラウドファンディングも令和5年度の2件を上回る4件を採択し、9, 741, 619 円を交付した。

情報発信施策としては、広報紙、ホームページ及びSNSを活用し市内外に効果的な情報発信を行うことができた。広報紙では新たな試みとして漫画を使った公式LINE登録を呼びかけた。地域交流センターではスマホ教室を開催しており、それに伴って、公式LINEの登録者も増加している。登録者は令和7年3月31日時点で、7,569人となっている。人々の情報収集ツールとしてSNSが主流になってきている中、デジタル弱者をなくすため、今後もスマホ教室は継続していく。

#### 3 課題及び対応策

移住定住施策の課題は、移住フェアでは県内でも上位の移住相談を受けるが移住者数が少ないことである。お試し滞在の利用者の多くからは、本市の住み良さに高評価をもらっているが、本市での就業及び給与面等で移住にまで至っていない。先述したとおり、移住検討者からの相談は増加していることから移住施策として方法は間違っていないため、現在実施している移住フェアへの参加を継続していく。そして、スマイルプランナー制度を活用し、市外からまちづくりに参加していただける方、いわゆる関係人口層を増やしていく取組を強化する。特に移住フェア等で移住相談を受けたが移住にまで至っていない層を市外の本市のファンとして関わってもらうことにより持続可能な社会を構築していく。

ハロウィンイベントについては、若者がまちづくりに関わるイベントとして定着してきた。今後は、県外から多くの方に来場してもらえるイベントへと成長させるためには、良いものは引き継ぎながら、新しい仕掛けも必要となる。名産品を使ったハロウィン限定商品や地域の文化を取り入れたアクティビティ等を企画し、他市イベントとの差別化を図ることを考える。

観光施策に関して、本市名産品の認知度向上及び県内外における販路拡大につなげるため、一層の取組が必要である。昨年度、JR小倉駅で開催した名産品フェアにおいても、本市の認知度が高くないことが明らかになった。認知度向上のため、引き続きSNSでの情報発信を行うが、ただ発信するのではなく、どのように発信すれば認知度向上につながるのかを慎重に検討する必要がある。具体的には、地元の名産品をテーマにしたストーリーテリングや、魅力的なビジュアルコンテンツを活用し、ターゲット層に響くコンテンツを制作すること。また、インフルエンサーとの連携やキャンペーンの実施等、効果的なプロモーション手法を取り入れ、情報の拡散力を高めていく。加えて、観光情報の発信場所を多様化し、地域新聞や観光情報誌への掲載を強化することで、県内外の幅広い層へのアプローチを図る。

ふるさと納税については、寄附額3億円の達成に向けて、引き続き、参加事業者との 関係強化を図る。売れ筋返礼品や高額返礼品の開発を積極的に推進し、返礼品数の増加 を図るとともに、現地型の寄附手段を取り入れ、クラウドファンディングによる寄附募 集にも取り組む。昨年度、一部の他県事業者による返礼品の産地偽造問題が発生し、国 による制度見直しが行われたことを受け、適切な制度運用を徹底し、他団体との差別化 が重要であると認識している。そのため、本市では地元事業者との連携をさらに強化し、 地域特産品の新たな掘り起こしや、品質管理の徹底を行う。これにより、寄附者に対し て信頼性の高い返礼品を提供し、リピート寄附を促進する。

情報発信施策に関して、数多くある情報発信媒体をどう使い分けていくのかという課題がある。現在、世代によって情報の取得方法が異なっている中で、いかに効果的に多くの人に必要な情報を届けることができるのかを考える必要がある。具体例として、若年層に対してはSNSや動画共有サイトを活用し、興味を引くコンテンツを定期的に配信すること。中高年層に向けては、地域新聞や広報紙、メールマガジンなど伝統的な媒体を通じて情報提供を行う。さらに、市ホームページを充実させ、スマートフォン対応の利便性を高めるとともに、アクセス解析を活用し、利用者ニーズに応じた情報発信を行う。また、特定のテーマやイベントに関する情報を集約した特設ページを設けることで、情報の一元化を図り、効率的な情報提供を目指す。

職員に対しては、今後も、シティセールスについての職員研修を実施することで、一人ひとりにシティセールスの意識をもってもらい、個々の業務における広報活動の重要性を認識し、実践してもらう。これにより、本市の認知度を更に向上させ、多くの共感を得られるようなプロモーション活動を積極的に行い、交流人口、関係人口、移住定住者の増加を図ることができるよう、引き続き全庁体制でシティセールスに取り組んでいく。

# IV 資料編

# 令和6年度スマイルプランナー活動報告書・アンケート集計結果

令和7年7月 シティセールス課

#### ■登録者数(令和7年3月31日時点)

個人:345名 (前年度から+77) R6.3.31 268名 団体:75団体 (前年度から+12) R6.3.31 63団体 計:420名 (前年度から+89) R6.3.31 331名

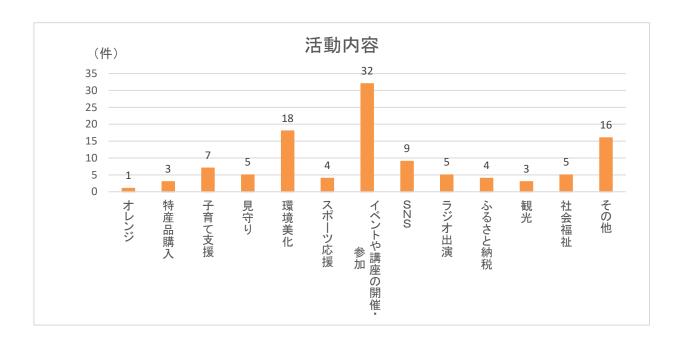
#### ■報告書提出数

個人:51名 (提出率 14.8%) 個人・団体:64 (提出率 15.2%)

■アンケート提出数

団体: 15 団体 (提出率 20.0%)

## ■活動内容の集計結果(複数回答可)



#### 【その他の内容】(抜粋)

- 折り紙の日本全国巡回展示
- 文化財愛護
- 動物愛護活動
- ・花の寄せ植えのワークショップ
- ・モルック体験会
- ・食育に関する啓発活動
- 地元企業資料展

- 美容講座
- 交通安全啓発
- ・FM スマイルウェーブパーソナリティ
- ・マジックショー
- ・CD 版の市の広報を作成
- ・地元管理の公園の緑化活動
- 健康講座(ヨガ)

- ・タオルダンスプロジェクト
- ・コンテンポラリーダンス

・猫の保護活動

・LINE スタンプ作成

マンホールカード収集

#### ■気づき(抜粋)

#### 【提案】

- 体験型のふるさと納税を増やしたらどうか。
- ・お散歩用ごみ袋の配布。

#### 【不足点】

- ・情報発信をもっとして、活動を知ってもらうことが大切。
- ・レノファに会えるまちのスローガンがあるが市民の関心が低い。

## 【感想など】

- 高齢化で活動が困難。
- 10年後を見据えたとき、団体活動が困難になるくらい子どもの数が減少するのでは。
- ・レノファの応援を通じて、同じ趣味を持つ仲間に出会えた。
- 毎月ゲストの変わるラジオを楽しく聴いている。
- ・交通事故が無くなる様に活動したい。
- 活動を続けて来たことで多くの方が挨拶してくれるようになり嬉しい。
- 若者のユニークな発想や意見を取り込み、もっと活性化していくことを願う。
- ・地元の野菜を使った、身体に優しいレストランやお弁当屋さんがあるといい。

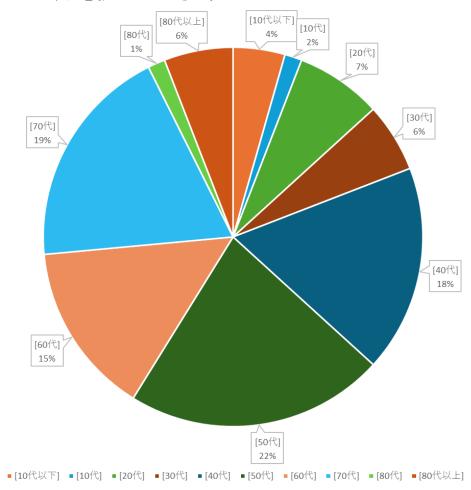
#### ■今後取り組みたいこと(抜粋)

- イベントやお祭りでパフォーマンスしてみたい。
- ・レノファサポーターに山陽小野田市の魅力を伝える。
- 適正飼養の啓発活動。
- ・スマイルプランナーの方々で主催、運営のイベントを行いたい。
- SNS 等で魅力を発信したい。
- サッカーを楽しみながら笑顔があふれるチーム作りをしていく。
- ・山陽小野田市に暮らす外国人だけでなく、日本人にとっても、日本語学習支援や生活サポートを行いながら、両者を結び付けるような活動。
- ・市内の城跡を全国のファンに認知してもらえるようなクリーンアップや冊子などを作成 して配布できるような環境づくり。
- ・毎月一回、A スクエアで難病支援のカフェ(集い)を開催、また勉強会も併せて取り組んでいく。
- ・音声版の広報があることをもっと周知する必要がある。
- 市内には、身近なところに隠れた文化財がたくさんある。
- 仲間を誘い、みんなで楽しくごみ拾い。

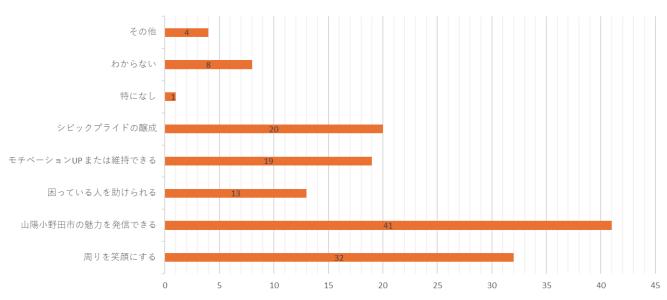
- ・もっと若い人が参加してもらえるように企画していきたい。
- ・ぼくの折り紙を見て、皆さんが笑顔になると言ってもらえて嬉しいです。全国巡回展示の時も、スペシャルスマイルプランナーの名刺を一緒に飾ってもらい、山陽小野田市をアピールしています。4月から中学生になったので、少し忙しくなったけど、これからも折り紙を頑張って皆さんに見てもらいたいです。頑張ります。
- ・地域の安心安全に目を配り、放置自転車やゴミの投棄、犬のフンなどがある時には自治 会に報告したいです。
- ふれあいサロンなど施設以外の場所で演奏していきたい。
- ・山陽小野田市 100 人力イギへの参加やスマイルプランナーとしての活動を通じて、山陽 小野田市民と広く深くつながっていきたいと考えています。参加者やイベントへの参加 や SNS 発信を通じて、山陽小野田市の魅力を発信していきます。
- ・イベントへ地域の方々がたくさん集まってくださり感謝しています。普段は良い意味で 静かな街ですが、イベントがあると賑やかになるのでとても助かります。今後も積極的 に関わっていけるよう努めます。
- ・皆さんに英語文化を伝えていきたいです。
- ・毎年、交通事故発生数が減少し、亡くなる方も少し減りました。事故に遭わないように 今以上にスキルアップをして少しでも、交通事故がなくなるよう活動していきたいと思 います。
- ・レノファ山口の応援に行きたいのですが、なかなかタイミングが合わず一度も観戦できていません。今年は応援に行きたいと思っています。
- ・自分が世話した猫にお家が決まった時の喜びや、看取りの猫が少し元気になり、少しでも長く穏やかな時間を過ごせるようにするお手伝いを続けています。体力の続く限り保護団体様のお手伝いを続けていきたいです。猫たちにとって最善の環境を提供できるよう努めたいと思います。

# ■スマイルプランナーに関するアンケート集計結果

## Q 1. 年代を教えてください。

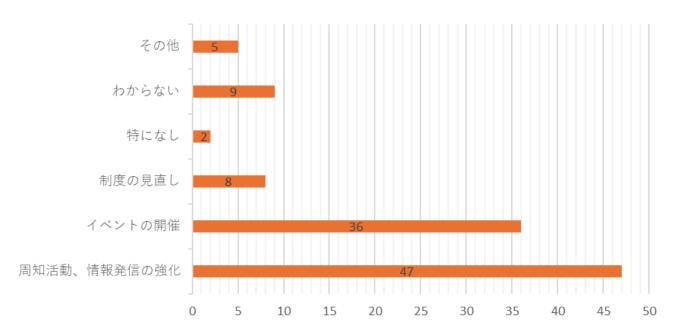


# Q2. スマイルプランナー制度の良いところは何だと思いますか? (複数回答可)



※「シビックプライド」とは、地域をより良い場所にするために、自分自身が関わっているという当事者意識や自負心を指します。

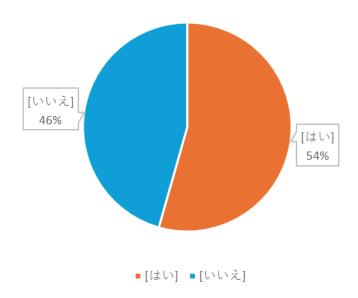
# Q3. スマイルプランナー制度を充実させるために必要なことは何だと思いますか? (複数回答可)



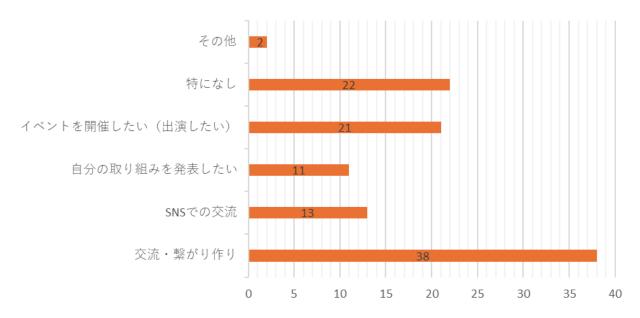
# 【その他の意見】

- ・他地域等との情報共有
- 支援制度の拡充

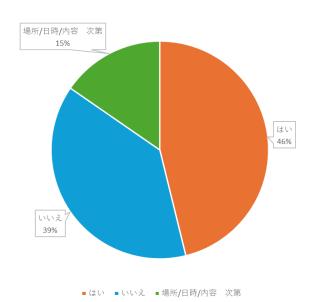
# Q4. スマイルプランナーInstagram、Facebook に登録をしていますか?



# Q5. スマイルプランナー同士で取り組みたいことはありませんか?



# Q6.スマイルプランナー同士の交流会があったら参加したいですか?



Q8. スマイルプランナーの交流会を希望する場所・日時・内容を教えてください 【場所】

・Aスクエア (7名回答)

• 市役所 (2名回答)

• 東京都内 (2名回答)

・オンライン (1名回答)

ウォーキングやバーベキュー、ビアガーデン等を楽しみながら (3名回答)

#### 【曜日】

・土日での開催であれば参加しやすいという回答が多かった。また、平日でも 18 時以降な ど遅い時間からの開催であれば参加可能という回答も多かった。

#### 【時間帯】

・土日であれば時間を問わないという回答が多く、また上記の通り平日であれば遅い時間 での開催を希望される方が多かった。中には日時問わず参加可能であるという方も数名 見られた。

#### 【内容】(抜粋)

- 小野田をどのように発展、発信していくかを協議できるような内容。
- ・山陽小野田市の魅力をシェアする。いかに山陽小野田市に来訪してもらえるかを話し合いたい。
- 座談会形式での顔合わせや意見交換交流会を年に一度程度開催。
- 過去に実施した内容(令和7年3月7日)が良かったので、それに沿った内容を実施。
- 郷土史に関係することで交流しを希望。また、地元住人の話を聞いてみたい。
- ・各スマイルプランナーの活動報告会。
- ・スマイルプラン(活動目的)が似た者同士で集まり、交流会を希望。
- 軽食をとりながら交流。
- ウォーキングをしながら交流。
- バーベキューをしながら交流。
- ビアガーデンで交流。

## Q9. 山陽小野田市の魅力は何だと思いますか?

- ・山や海、公園など自然が豊かで美しい。
- 暮らしやすい街である。
- 子育てに適した街である。
- ・歴史や風土、グルメが魅力的である。
- ・町のイベントに盛り上がりを感じる。

#### 以下、アンケート内容を抜粋。

#### 豊かな自然

- ・ 海も山もあり、自然豊かな街。
- ・ 星が綺麗な町(田舎過ぎない田舎が沢山残っている)。
- ・ 自然が多く、緑に恵まれている。人があたたかい。
- 夕陽が綺麗なところ。
- ・自然豊かで、人が優しいところ。
- ・ 人のあたたかさ、夕陽と海の綺麗さ、緑の豊かさ、公園の多さなど。
- ・ 自然豊か、きれいな海や山。特産品など。
- ・ 温暖な気候、穏やかな瀬戸内海と竜王山(山と海)

#### 暮らしやすい街

- ・ 山陽小野田市の皆さんは、とても優しい人ばかりです。海も山もあり、素敵な場所なのでもっと盛り上がってほしいです。
- ・ 自然が多く色々なお店も出来ていたり美味しい食べ物があり体験出来て楽しく暮らせる場所だと思います。
- ・ 自然の多い地域と、サンパークなどの他地域からも足を運びやすい商業施設がある。
- ・ 自然あふれる中に工場や企業、大学が混在していて、さまざまな可能性を秘めている点ですね。
- ・ 県内でも有数のショッピングモールのおのだサンパークもあり、厚狭駅には新幹線も止まって便利です。
- ・ お互いさまの気持ちをもって、活動する市民がたくさんいること。
- ・ 住みやすさ。スーパーや病院などが多く生活しやすい。
- ・ 市の政策などが行き届く規模であり、皆さんの丁寧に対応してくださるとこ。
- ・ 人が優しい心をもっている街 そして笑顔の多い街だと思います。

#### 子育てしやすい街

・ 子育て支援の拠点などがまとまっていてコンパクトなところ

#### 歴史や風土、グルメが魅力的

- ・ 自然とお酒の街
- 山口ワインが豊富
- ・ 旧小野田、旧厚狭、旧埴生に昔ながらの史跡も多く残っており、地域住民の方々により守り保たれている

#### Q10. スマイルプランナーについてのご意見(抜粋)

#### 【提案】

- 各種の講演(講師)会が開催あれば参加を希望する。
- ・スマイルプランナー交流会がとても楽しかったので、また開催してほしい。
- ・ただ登録するのではなく、山陽小野田市スマイルプランナーとしての活動を評価できる システムがあれば、よりスマイルプランナーの活動がリニアに伝わると思う。
- ・スマイルプランナーが参加できるようなイベントをもっと発信してほしい
- ・山陽小野田市内に限らず、東京の山口県アンテナショップでも市内の魅力を直接伝える ようなイベントの開催してほしい。
- ・もう少し厚狭地区の発展も考えてイベントを考えてほしい。
- ・理科大生を中心とした若い力でイベントを企画してもらい、より山陽小野田市をPRできるようなイベントを行ってほしい。
- ・分野が異なるスマイルプランナー同士が共通の目的を持ち、コラボ活動を可能とするようなサポートがあると、今よりも活動に幅が増すと思う。
- ・山陽小野田市を良い街にしたいと本気で考えている方々が沢山居られると思うので、行 政にはその思いを真剣に受け止めて頂き、方法や支援などをサポートして頂きたい。
- ・ボランティアも場合によって有償にした方がメリットが大きいと思う。現金は難しいと 思うので、スマイルチケットや地域通貨等での有償ボランティア募集はどうだろうか。
- ・東京からの参加でなかなか行けませんが、関東での交流会もあると良いかもしれない。。
- ・山口県産農林水産物をPRする、ぶちうま 100 の活動のように、スマイルプランナーにこれを宣伝して欲しいと具体的に連絡してもらえるとSNSなどにも積極的に上げやすい。

#### 【不足点】

- ・2年間でランクアップするシステムは長すぎる。また、あまりランクアップのメリット を感じない。活動度によって短期間にランクアップしたり、それを表彰したり副賞があ ればモチベーション向上につながるのではないだろうか?
- ・小中学校の自然学習等の活動はスマイルプランナー活動にあてはまるのか。ある程度の 枠組みがあると分かりやすい。
- ・スマイルプランナーは、若い方の集まりのような気がしてしまい、はたして登録して良かったのだろうかと心配してしまう。
- ・団体であるため、年代が一つしか選択できないのは困る (アンケートについて)

#### 【その他】

・スマイルプランナーになりたい方にお会いしましたが、方法が分からないとのことでした。まだ制度が浸透していないように感じますので、市が継続的にPRするべきだと思います。

# ■今後の検討課題

- ・スマイルプランナーの運営について
- ・市民活動センターとの連携
- ・スマイルプランナー交流会イベントの開催の検討
- ・スマイルプランナー登録者増加に向けての取組
- ・スマイルプランナー登録者の活動の周知